



現地開催予定

INVITATION
女子
学部学生
院生

やっぱり 物理が好き!

ー物理に進んだ女性のキャリアー

講師

肉倉 洋恵「理系知識を基盤に新たな舞台へー知的財産の世界で広がる挑戦と成長」
NGB 株式会社

渡辺 寛子「ニュートリノ観測で解き明かす地球内部熱量」
東北大学ニュートリノ科学研究センター 准教授

廣島 渚「宇宙の散歩道：暗黒物質の描く世界」
横浜国立大学大学院工学研究院 知的構造の創生部門 准教授

森 初果「やっぱり分子が好きー物理と化学のダイバーシティ」
東京大学 物性研究所 教授



過去の現地開催時の様子

これから物理を学ぼうという女子学部生や物理分野に進学した学部生及び大学院生のみなさんに向けて、様々な講師の方をお招きしキャリアパスをご紹介します。質問会もあり、参加者同士のネットワークをつくり、広く物理学分野（素粒子・原子核、宇宙・天文、物性、理工学）の魅力を感じていただく稀有な機会となります、奮ってご参加ください。

日時：2025年11月8日（土）13:00-17:00

会場：カブリ数物連携宇宙研究機構棟 1F レクチャーホール ほか

対象：物理を学ぶ女子大学生及び大学院生（工学系や天文分野の方も大歓迎）

参加費：無料

定員：30名程度（事前申込制）

後援：東京大学理学部物理学科、東京大学工学部理工学科、東京大学多様性包摂共創センタージェンダー・エキティ推進オフィス、日本物理学会、応用物理学会、高エネルギー加速器研究機構、東京農工大学工学部、お茶の水女子大学理学部物理学科、法政大学理工学部創生科学科、総合研究大学院大学

申込：HPよりご応募ください（定員に達し次第締め切り）

<https://www.ipmu.jp/ja/20251108-WomenStudents>

通知：申し込まれた方に開催情報をメールでお知らせします。

問合せ：☎ 04-7136-5977

Email: koukai-kouza@ipmu.jp (Kavli IPMU 広報)



世話人：廣井美二（東大物性研）、横山明一（Kavli IPMU）、坂野彰一（東大宇宙線研）、森初果（東大物性研）、村山清（Kavli IPMU）、梶田理恵（東大宇宙線研）、井手上敏也（東大物性研）、松田直樹（東大物性研）、鈴木博之（東大物性研）、松尾由貴利（法政大）、野原美保子（高工本研）、香取浩子（東京農工大）、吉川はづき（お茶大）、熊田研（東大物性研）、中村敦生（東大宇宙線研）、小森真奈美（Kavli IPMU）、坪井あや（Kavli IPMU）
※（注1）遠方の学生の方については柏キャンパス内の宿泊を無料でご利用いただけますので、ご相談ください（申込先着順で5部屋）。ただし、費用はご自身の負担となりますことご了承下さい。
※本企画はキオクシアホールディングス㈱の理系女性活躍推進活動にご支援いただいております。



やっぱり物理が好き！—物理に進んだ女子学生・院生のキャリア

2025年11月8日(土) 13:00-17:00

これから物理を学ぼうという学部生や物理分野に進学した学部生及び大学院生のみなさんに向けて、様々な講師の方をお招きしキャリアパスや研究内容をご紹介します。現地開催で実施いたします。

開会挨拶 13:00-13:05

講演1 13:05-13:30

理系知識を基盤に新たな舞台へ—知的財産の世界で広がる挑戦と成長

物理学で培った専門性を活かしたい、でもキャリアとライフイベントの両立も諦めたくない—そんな思いから知的財産の世界に飛び込みました。この仕事では、理系の知識を基盤に、法律という新たな分野に挑みながら成長を続けられる魅力があります。さらにお客様の発明を権利化し、課題解決に寄り添うコンサルティング的な役割を担うことで、多方面での力が磨かれます。一歩ずつ築いてきた道のりや現在も模索し続けている試行錯誤の日々をお話しし、進路を考えるヒントをお届けできればと思います。

ししくら ひろえ
肉倉 洋恵
NGB 株式会社



東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻に進学し、高橋研究室に所属。光を使った物性物理の研究に取り組む。2021年4月に博士課程を修了後、NGB株式会社に入社。現在は特許の権利化業務に従事している。

講演2 13:30-13:55

ニュートリノ観測で 解き明かす地球内部熱量

岐阜県神岡鉱山内で行われているニュートリノ観測実験「カムランド実験」に従事すると共に、地球内で発生するニュートリノを観測して地球活動を駆動する熱について調べる研究を行っています。素粒子物理実験の立場で地球の謎を解き明かす、という想像もしなかった分野を専門とすることになったのは、やはり好きなことや興味を持ったことの選択の積み重ねだったのかなと思います。研究の面白さやこれまでの経験をご紹介します。

わたなべ ひろこ
渡辺 寛子

東北大学ニュートリノ科学研究所 准教授



東北大学理学研究科博士課程修了後、東北大学ニュートリノ科学研究所センター助教を経て、2025年より現職。2023年より東北大学ディステイングイッシュトリサーチャー。専門はニュートリノ実験、ニュートリノ地球科学。

休憩・集合写真 13:55-14:10

施設見学/移動 14:10-15:20

休憩 15:20-15:30

講演3 15:30-15:55

宇宙の散歩道： 暗黒物質の描く世界

物理学の世界はとてもシンプルで、それでいて奥深い散歩道です。見えている世界の「もののことわり」を説明するように宇宙を説明しようとした時に必要になるのが暗黒物質という目に見えない物質です。その存在によって宇宙の構造が形作られていますが、いつ、どうやって暗黒物質ができたのかはわかっていません。この講演では、私が暗黒物質と出会い、その探究の散歩道で眺めてきた世界の景色の一部を紹介します。

ひろしま なぎさ
廣島 渚

横浜国立大学大学院
工学研究院
知的構造の創生部門 准教授

京都大学理学部、東京大学大学院理学系研究科卒業。博士(理学)。2019年理化学研究所数理創造プログラム特別研究員、2020年富山大学学術研究部理学系助教を経て2024年4月より現職。



講演4 15:55-16:20

やっぱり分子が好き —物理と化学のダイバーシティ

伝導性、磁性をもつ分子性半導体、有機超伝導・磁性体において、分子にアイデアを込めた「モノづくり」に魅了され、そのモノの物性・機能性を知るために柔らかな有機物に合わせて工夫を凝らした「測定」を行い、特異なモノの性質の謎を「解き明かす」研究を行ってきました。物理や化学などを境界無く包摂する物質科学の中で、自らのアイデアを自然に投げかけ、その返答を受けて対話を楽しむ研究の魅力についてご紹介したいと思います。

もり はつみ
森 初果

東京大学物性研究所 教授



お茶の水女子大学大学院理学研究科修士課程修了後、東京大学物性研究所文部技官、(財)超電導工学研究所研究員、主幹研究員、東大物性研助教授、准教授を経て、2010年より現職。専門は分子性機能物質開発と機能物性研究。

交流会 16:20-16:55

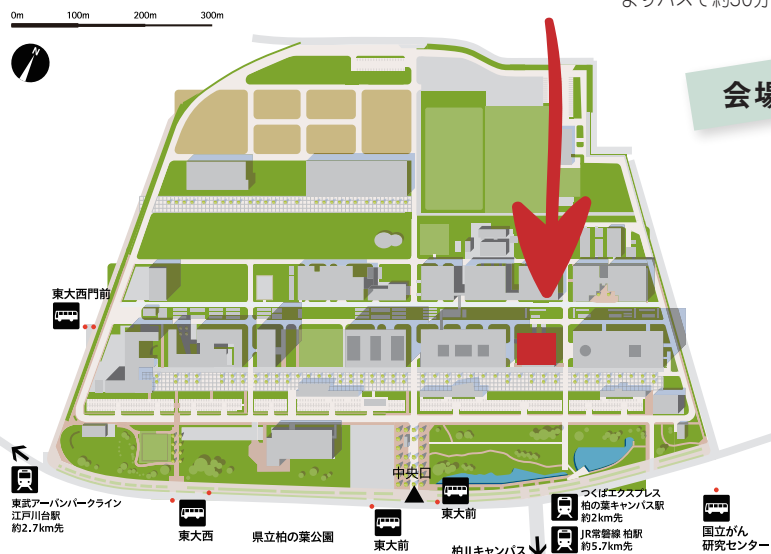
閉会挨拶 16:55-17:00

自由交流時間 17:00-17:30

東京大学柏キャンパス Kavli IPMU棟

住所：千葉県柏市柏の葉5-1-5

柏の葉キャンパス駅(つくばエクスプレス)
よりバスで約8分
柏駅西口(JR常磐線・アーバンパークライン)
よりバスで約30分



会場